No. 291

大学別・難関大 ULTIMATE CHEAT SHEET

東京大学 英語 大問別の特徴と対策

120分・120点に要約・英作文・リスニング・和訳・長文が詰まった「十種競技」。種目ごとの型と時間設計で、取れる点を取り切る。

Web版はこちら

ここだけ3行

1. 試験の途中に約30分のリスニング。先読みの時間を必ず残す
2. 要約は「主張＋根拠・対比」が軸。具体例は原則捨てる
3. 満点は不要。1分1点で、迷う問題は飛ばして戻る

◆ 形式マップ（第2次学力試験・外国語）

大学の公表は「120分・120点、英語の一部で聞き取り（30分程度）、一部マーク」。大問の中身は例年の構成で、細部は年度で変わる。

大問	中身	答え方
1(A)	英文の要約（日本語。70～80字程度が多い）	記述
1(B)	文章中の空所に文・語句を補う＋語句整序など	マーク＋記述
2(A)	自由英作文（近年は60～80語程度）	記述
2(B)	和文英訳（年度により空所補充などとの複合）	記述（マークを含む年も）
3	リスニング A・B・C（講義・会話など）	マーク
4(A)	誤り指摘（文法・語法が中心。文脈に合わない語も）	マーク
4(B)	下線部和訳	記述
5	長文総合（物語やエッセイ）	記述＋マーク

大学の公表で確かなこと

外国語は文科・理科とも120分・120点。英語試験の一部分に聞き取り試験（30分程度）があり、一部の問題はマークシートで答える。放送の開始は試験の途中なので、それまでに解く大問と、先読みに使う数分を決めておく。大問ごとの配点は公表されていない。

◆ 大問別の攻略法 8

☐ 1 1(A) 要約

段落ごとに「主張／根拠・対比／例」と仕分け、例は原則捨てる（主張に欠かせない例は一般化して短く）。「AはBだ。なぜならC」の日本語の型に流し込むと字数に収まる。書き出しの指定があれば必ず従う。

☐ 2 1(B) 文の補充

空所の前後の接続語（However など）、指示語（this / such）、the のつく名詞が手がかり。選択肢の代名詞が何を指すかを先に確かめる。本文と同じ単語を含むだけのダミーに注意。

☐ 3 2(A) 自由英作文

抽象的な問いほど、身近な具体例を1つ立てて主張を支える。主張→理由または具体例→結論の3文～5文。語数の範囲外は大きな失点になりうる。

☐ 4 2(B) 和文英訳

日本語らしい表現は、まず英語にしやすい日本語に言い換える（和文和訳）。確実に書ける構文だけで組み立て、ミスの入る余地を減らす。

☐ 5 3 リスニング

放送前に選択肢どうしの違いだけを拾い、聞く的を決める。1回目で当たりをつけ、2回目で確かめる。アメリカ以外の発音にも慣れておく。

☐ 6 4(A) 誤り指摘

下線部を見たら、数の一致・時制・代名詞・前置詞・比較・関係詞・自動詞と他動詞を順に点検。文法で決まらなければ、前後の文脈と意味が合うかも確かめる。

☐ 7 4(B) 和訳

構文（SVOC と修飾）を確定→直訳→日本語として整える、の3段階。下線部の it / this は指す内容をはっきりさせると伝わる答案になる。

☐ 8 5 長文総合

物語なら出来事より「気持ちの動き」（不安→安心など）をメモしながら読む。冒頭がわかりにくくても焦らない。エッセイが来ても解けるよう両方を練習。

◆ ここで減点！ 5

☐ ~~× 要約に本文の具体例や数字を入れる~~
○ 主張と、それを支える対比・根拠だけを書く
字数を食い、肝心の要素が抜ける

☐ ~~× This means that … を「これは～を意味する」とだけ訳す~~
○ this の中身を補って訳す
何を指すか示さないと理解を示せない

☐ ~~× 英作文で「強さは大切だ」と抽象論を重ねる~~
○ 1つの場面を具体的に描いて主張を支える
抽象論だけでは中身が伝わらない

☐ ~~× リスニング直前まで別の大問に没頭する~~
○ 放送の数分前には設問・選択肢の先読みに切り替える
先読みなしで聞くと配点の大きい大問を落とす

☐ ~~× 4(A)で全文を丁寧に訳しながら読む~~
○ 下線部の文法・語法を中心に、前後の文脈と合わせて点検
時間対得点の効率が最も不安定な大問

◆ 120分の設計例（一例）

記事が示す一例。リスニングが途中に割り込む前提で、自分の順番を過去問で決め、本番では変えない。

ブロック	やること
前半（放送前）	書く系を頭が冴えているうちに：2(A)→2(B)→1(A)
放送の数分前	リスニングの設問・選択肢を先読み
リスニング（約30分）	3のA・B・C。問題の間の空白でも次を先読み
後半	4(B)→5→1(B)→4(A)は残り時間で調整

◆ 要約・和訳で効く「論理の目印」 8

要約で残す所・捨てる所を決める語。和訳でも構造の手がかりになる。

語句	働き	要約での扱い
☐ **not A but B**	AではなくB	B が主張。A は対比として短く
☐ **rather / instead**	むしろ／その代わりに	対比の後半。主張が来やすい
☐ **while / whereas**	～する一方で	対比の軸。要約に入れやすい
☐ **It is true that … but**	確かに～だが	譲歩。but の後が主張
☐ **for example / for instance**	例えば	例。原則として捨てる

☐ **in other words**	言い換えれば	主張の言い直し。まとめやすい
☐ **this is why / thus**	だから	結論の合図
☐ **the same is true of**	～にも同じことが言える	一般化。主張の範囲を示す

◆ 英作文の定番フレーズ（短い語数用） 6

60～80語程度では1文を短く。例文はオリジナル。

- ☐ **In my view, being strong means ～** ★★★ … 私の考えでは、強いとは～ということだ
  定義を問う問い（What does it mean to …?）への書き出し
- ☐ **Take, for example, ～** ★★★ … ～を例に取ろう
  具体例へ入る合図。For example より目立つ
- ☐ **This shows that ～** ★★★ … このことは～を示している
  例と主張のつながりをはっきり示す
- ☐ **It is not A but B that matters.** ★★☆ … 大事なのはAではなくBだ
  常識の裏返しを1文で
- ☐ **Admitting that you need help takes courage.** ★★☆ … 助けが必要だと認めるには勇気がいる
  動名詞の主語＋take courage は自然な組み合わせ
- ☐ **For these reasons, I believe ～** ★☆☆ … これらの理由から、私は～と考える
  結論。語数が足りない時だけ使う

◆ 概念テーマ×具体例のネタ帳

記事は概念系テーマ（幸福・自由・成長・強さなど）への備えを勧める。1テーマ1場面を用意しておく（例はオリジナル）。

テーマ	常識の裏返し	使える場面
強さ	力ではなく、弱さを認める勇気	部活で失敗を認め、仲間に助けを求めた
自由	何でもできることではなく、選べること	進路を自分で調べて決めた
成長	できることが増えるより、見方が変わること	苦手な人の事情を知って態度が変わった
幸福	大きな成功より、日々の小さな満足	家族と夕食を食べる時間
友情	いつも同意することではなく、率直に言えること	友人の計画の弱点を指摘した
技術	便利さの裏に失うものもある	地図アプリで道を覚えなくなった

◆ 直前の注意 3

- ☐ **1 縦割り→セット演習**
  形式が安定しているので、まず大問別に何年分も解いて型を作り、直前期に120分のセット演習で順番とリズムを固める（記事の助言）。
- ☐ **2 英作文は仕込める**
  2(A)は事前準備で特に時間を縮めやすい大問。幸福・自由・成長のような概念テーマに使える自分の体験を数本用意しておく。
- ☐ **3 要確認**
  試験時間などは募集要項で、要約の字数・英作文の語数・5の文章の種類などは**最新の過去問**で必ず確認する。

◆ 確認テスト

1 東大の外国語（英語）の試験時間は ＿＿＿ 。
a 100分　b 90分　c 150分　d 120分

2 要約で原則として捨てるのは ＿＿＿ 。
a 対比の軸　b 筆者の主張　c 具体例　d 結論

3 Success depends not on talent but ＿＿＿ on steady effort.
a moreover　b rather　c for example　d similarly

4 4(A)で下線部を見たらまず点検するのは ＿＿＿ 。
a 段落の数　b 数の一致や時制などの文法　c 筆者の国籍
d 単語の難しさ

5 和文英訳で「日本語らしい表現」に出会ったら最初に ＿＿＿ 。
a 難しい熟語を探す　b 飛ばす　c 直訳する
d 英語にしやすい日本語に言い換える

◆ 解答

1 120分 うち聞き取り試験は30分程度（大学の公表）
2 具体例 例は字数を食う
3 rather not A but rather B＝AではなくむしろB
4 数の一致や時制などの文法 その後で文脈との整合も確認
5 英語にしやすい日本語に言い換える 和文和訳が鉄則

参考資料 原田英語｜東大英語を完全攻略 2027年入試の傾向予想と超絶対策法／原田英語｜東京大学 英作文・ライティング《超絶》完全攻略ガイド／原田英語｜2026年 東大英語を徹底解剖／東京大学｜令和8(2026)年度 東京大学入学者募集要項（前期日程）

もっと無料で学ぶなら
原田英語.com
究極の英単語帳（PDF印刷）・共テ単 キョウテタン・共通テスト満点チートシート・英文法大全・英作文超絶採点くん・時事英語ナビ…
受験に役立つ無料の英語アプリと、約2,800本の記事。
原田英語.com
ほかのチートシート（全439本・無料）